

2024年度 事業計画書



学校法人 藤田学園
FUJITA ACADEMY

2024 年度事業計画書

目次

事業計画の骨子 1

事業計画概要

- 1. 医学部 3
- 2. 大学院-医学研究科..... 3
- 3. 医療科学部 4
- 4. 大学院-医療科学研究科 5
- 5. 保健衛生学部 6
- 6. 大学院-保健学研究科 7
- 7. 研究推進本部 8
- 8. 藤田医科大学病院（第 1 教育病院） 9
- 9. 藤田医科大学 ばんだね病院（第 2 教育病院） 10
- 10. 藤田医科大学 七栗記念病院（第 3 教育病院） 11
- 11. 藤田医科大学 岡崎医療センター（第 4 教育病院） 12
- 12. 藤田医科大学東京 先端医療研究センター 13
- 13. 地域包括ケア中核センター 14
- 14. 法人本部..... 15

発行時期
2024 年 6 月

事業計画の骨子

学校法人藤田学園は、「教育」、「研究」、「医療・福祉」に新たに「社会貢献」を加え、「Fujita VISION 2030 ～その時、いちばん動ける藤田学園へ～」を掲げました。叶えるべき未来を定めたことで、私たちは何をすべきか——。一人ひとりが考えを深め行動し、そしてその実現に向けて 2024 年度の事業計画を策定しました。

1. アジア No. 1 のがん拠点へ

がん診断では、最新の放射線診断機器や人工知能を用いた新たながん診断システムの確立等によりがんの確実な早期発見をおこなう。がん医療では、新たに稼働するセラノスティクスセンターを始めとする最新の放射線療法の実施や低侵襲ロボット手術の推進、Fujita 独自のがんゲノム医療の実践、さらに新たながん医療法の開発に取り組み「アジア No. 1 のがん拠点」となることをめざす。

2. 次世代研究の推進

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業の採択、橋渡し研究支援機関の認定をめざし、研究基盤の強化を推進する。また、JST、AMED 等の大型プロジェクトへ参画し、藤田の強みを活かした研究を推進することで、地域社会での社会実装をめざす。

3. 南海トラフ地震に備えた「災害時医療」の確実な実行

大規模災害時に医療を継続するための太陽光発電、水素発電、蓄電池設備等を組み合わせたエネルギーシステムの構築に向けて、愛知県や日本の大手企業との協議を進める。

また、より広域的な医療支援の実施に向けて、2024 年 2 月からドクターヘリの運航を開始し、藤田医科大学、三重大学、浜松医科大学の 3 大学連携をより一層強化する。基幹災害拠点病院の全国的なモデルとなることをめざし、企業と連携した災害用備蓄倉庫計画、災害時情報連携、全教職員および学生の防災士資格取得など、引き続き災害時医療の実行に向けた準備を着実にこなっていく。

4. 医療 DX の推進

本学が構築した世界標準のプラットフォームにより、本学と地域の病院・診療所・薬局間での医療情報のクラウド上での共有や、新薬開発、臨床研究などでの活用、医療サービスや臨床研究基盤の効率化などサービス向上をめざす。また、遠隔手術の実現、搬送ロボットの実用化等、各種企業とも連携し、スマートホスピタルの実現をめざす。

5. グローバルな新医療人の創出

国内外のトップレベルの研究機関と連携し、MOU 締結校の拡大および共同研究をおこなう。また、Fujita Medical Forum を定期的に開催して、海外トップレベル大学との人材交流の活性化や共同研究の推進をおこなうとともに、アウトカム基盤型教育の検証、新たな教育プログラムの導入、英語教育の強化、リカレント教育の設計等、多様化する社会に適応できる質の高いグローバルな医療人の育成をめざす。

6. 高度医療人材の養成に向けた教育環境の整備

「未来の医療」を担う高度医療人材の養成に向けて、大学病院における教育・研究・診療の機能維持と最先端医療設備を活用した医学生の臨床実習等の教育環境の充実をめざす。

7. 羽田事業の推進

東京の羽田空港敷地内に 2023 年 10 月に開業した藤田医科大学東京 先端医療研究センターでは、遺伝子診断、最新の国産医療機器による精密診断、再生医療、高度生殖医療、角膜再生医療、先端リハビリテーション、活動長寿プログラムなどの事業を世界に向けて発信するとともに、日本の最先端医療拠点としての確立をめざす。

8. 4 病院の強みを伸ばす病院運営

第 1 教育病院はセラノスティクスセンターを稼働し一層のがん治療を拡充する。第 2 教育病院は機能整備Ⅱ期(C 棟)、Ⅲ期(E 棟)の実現に向けて健全運営をめざす。第 3 教育病院は七栗地区将来構想の検討を始める。第 4 教育病院は DPC 算定開始となり、がん医療、救命救急等さらなる地域貢献に資する。

9. 世界のモデルとなる地域共生社会と地域包括ケアの実現

超高齢化に対応できる地域包括ケアと地域共生社会の構築をめざす。また、地域で暮らし続けることができる高度な在宅看護の実践や自分らしい暮らしを継続支援するためのケアマネジメントの実施をめざす。

10. 人も社会も職員も大切にする藤田学園へ

教職員の働き方・人事制度改革において、等級制度、評価制度の改革に取り組むと同時に、教職員のエンゲージメントを高めるための取り組みを実施する。また、ダイバーシティ & インクルージョン実現に向けて、人材の多様性を認め、その多様性を活かす就業環境・制度の整備を進める。

藤田学園は、教育機関や医療機関という既存ジャンルを超えた存在として、未来社会のあらゆる課題に All Fujita で挑み、医療を通じた社会貢献をおこなっていきます。

学校法人藤田学園 理事長

畠長清隆

事業計画概要

1 医学部

【教育】

- I. 国際的に活躍できる人材の育成
 - II. さまざまな健康課題に取り組む人材の育成
 - III. 標準医療から先端医療まで科学的根拠に基づいた医療を実践する人材の育成
 - IV. 誠実さや思いやりを持った人材の育成
 - V. 安全で質の高い医療を実践する人材の育成
 - VI. 患者、家族等の課題について、共通の目的を設定して協働で実践する人材の育成
 - VII. 医科学に加えデータ科学にも習熟した人材の育成
 - VIII. 学術・研究活動に関与して医学を創造できる人材の育成
 - IX. 教育環境の整備に向けた授業配信および収録システムの更新
 - X. 学修プログラム評価方法の改革
 - XI. 国際バカロレア入試の導入
-

2 大学院-医学研究科

【教育】

- I. 質の高い研究活動を継続的に行う大学院生の確保とグローバル化の推進
- II. 学位論文研究による学位取得率および学位論文の質向上

【研究】

- I. 優秀な指導教員の確保と学位論文研究の指導体制確立
- II. 独創的な研究に挑む人材の育成に向けた大学院教育の刷新
 - ① 早期学位授与要件運用、藤田 EXPO 大学院発表会トライアル開催
 - ② 研究指導管理科目による学習成果の把握・評価の管理内容の検証
 - ③ がんプロフェッショナルコースの開設、運営

【社会貢献】

- I. 病院経営を担うトップリーダーを育成する専門職大学院の運営体制確立

3 医療科学部

【教育】

- I. アウトカム基盤型教育のアセスメントおよび実質化
 - ① アセスメントの実施方法の改善
 - ② 入試・教務・社会活動等のデータの一元化
- II. 学習機会の多様化
 - ① 新たな学習支援事業の企画と運用
 - ② キャリア教育プログラムの見直しと企画検討
 - ③ 主体的学修のための教育方法の FD 実施
 - ④ IR を活用した現状評価
 - ⑤ 数理データサイエンス・AI を用いた教育の企画と検討
- III. 学部の方針に沿った英語教育の実施
 - ① 英語教育アセスメントのトライアル
 - ② 英語教育方針に沿った教育の実施
 - ③ 海外 MOU 校への語学留学の企画と実施
- IV. インターンシップ(国内外)の促進
 - ① 医療機関体験実習インターンシップへの転換の課題抽出、企画、実施
 - ② インターンシップが実施できる企業獲得の検討
 - ③ インターンシップ教育の広報
- V. 多様な入学試験の実施
 - ① 入試制度の評価および分析
 - ② 入試広報の展開
- VI. 卒業生・社会人の学ぶ機会の提供
 - ① リカレント教育の設計と実施

【研究】

- I. 学内・学外の教育研究拠点との共同研究の推進
- II. ヘルスケア研究の推進

【医療・福祉】

- I. 医療機関との連携推進
 - ① 臨床・教育・研究における相互連携への取り組み推進

【経営】

- I. 教員組織改革の実践と改善

- ① 教学マネジメントにおける教員の組織的活動の改善
- ② 教員の業務改善
- II. 外部資金獲得のための活動実践
- III. 学園が示す人材育成活動の組織化
- ① キャリア教育センター設置後の医療科学部における活動

【社会貢献】

- I. 大学が実施する組織横断的プロジェクトへの参画
 - ① 社会貢献および研究関連プロジェクトにおける貢献
-

4 大学院-医療科学研究科

【教育】

- I. 研究・臨床部門と連携した教育研究体制の確立
- ① 学内外の研究・臨床部門で活躍できる人材を育成するための教育研究体制と就職支援体制の整備

【研究】

- I. グローバル化の推進
- ① 外国人留学生受け入れ、交換留学、シーズンスクール等の実施
- II. 研究教育の質の向上
- ① 学部教育と連動したカリキュラムの検討、実施

5 保健衛生学部

【教育】

I. 全人的医療・ケアを提供できる専門職人材育成および教育体系の構築

- ① 新教育課程の実施・改善
- ② 看護リハ合同学生参加型啓発活動の開催
- ③ 情報科学教育の推進
- ④ 臨地課題に対する PBL(問題解決型学習)の実施
- ⑤ 留学・海外研修の強化と留学生支援体制の拡充
- ⑥ 先進技術教育の実施

【研究】

I. 未来社会の期待に応える次世代の研究課題の遂行および人材の育成

- ① 英語論文投稿の推進
- ② 学部内連携研究の推進
- ③ 全教員の博士取得

【医療・福祉】

I. 「やさしさの医療」の実践と社会への積極的な情報発信による"Fujita"のブランド力向上

- ① "Fujita"のブランド力を高める社会発信の推進
- ② 産官学・学内協働による先端技術の社会実装の支援
- ③ 訪問看護・リハ等の地域活動の推進
- ④ 看護師・療法士の実践能力・教育力向上

【経営】

I. 経営管理および運営体制の強化

- ① 高大連携を通じた受験生獲得
- ② 管理運営人材の育成
- ③ 外部資金の獲得の強化
- ④ 海外からの入学生受入

【社会貢献】

I. 防災対応力の強化

- ① 防災訓練の充実
- ② 専門家研修会の定例化等による防災人材の育成・質向上
- ③ 災害ボランティア活動を通じた実践的な防災知識の習得

6 大学院-保健学研究科

【教育】

I. 学生の資質・能力の向上

- ① 修士課程進学をめざす学部生、社会人の増加

【研究】

I. 教職員の資質・能力の向上

- ① 学位論文指導をおこなう人材の育成

II. 研究を推進するための活動実践

- ① 連携し、互いに高め合う研究の推進
- ② 博士後期課程の運用定着に向けた取り組み

7 研究推進本部

【研究】

- I. 橋渡し研究支援機関の認定、社会実装に向けた橋渡し研究の推進
- II. JST、AMED、経済産業省等が進める大型プロジェクトへの参画
- III. 地域中核・特色ある研究大学としての基盤形成
- IV. スタートアップ支援と環境整備
- V. 各分野における新たな研究の推進
 - ① がん治療に対する新たな CAR-T 細胞療法の開発研究、臍島移植の実施
 - ② 藤田医科大学東京 先端医療研究センターとのコラボレーションの実施
 - ③ 精神・神経病態研究拠点の立ち上げと浜松医科大学、生理学研究所との共同研究計画策定
 - ④ 院内がんゲノムプロジェクトの推進
 - ⑤ イノベーションセンター稼働による企業との共同研究の更なる推進
 - ⑥ 地域包括ケアに根差した連携病理による診断事業のブランディング
 - ⑦ がん医療研究センター国際シンポジウムの開催
 - ⑧ がん医療研究センター分子病理部門の設置と、がん検体統合解析システムの確立
 - ⑨ 感染症研究センター研究室施設整備
 - ⑩ ヘルスデータアーキテクチャーセンターにおける他大学との共同研究の推進

8 藤田医科大学病院（第1教育病院）

【医療・福祉】

- I. 常に安全で質の高い先進的な医療の提供
 - ① 当院独自のがんゲノム医療の実践
 - ② 最先端医療の充実、低侵襲手術の充実
 - ③ セラノスティクスセンターの稼働および放射線治療の拡充によるがん治療の推進
 - ④ Joint Commission International(JCI)の認定更新により、世界標準の「医療の質改善と患者安全」への継続的な取り組み強化
- II. スマートホスピタル化実現による診療の効率化と業務改善
 - ① 搬送用ロボット導入による医療者負担軽減や業務効率化
 - ② 人工知能(AI)を用いた新たながん診断システムの確立
 - ③ 業務システム・医療データのスマート化
 - ④ 安全性の高いセキュリティ基盤の構築

【教育】

- I. “藤田スピリット”を継承する人材の育成
 - ① ホスピタリティ向上に向けた接遇の実施
 - ② 高い臨床実施力を持った医療人の育成

【研究】

- I. 基礎研究・臨床研究の推進
 - ① リサーチマインドの育成と臨床研究の推進
 - ② 医療 DX の推進によるカルテ、健診情報二次利用基盤の整備
 - ③ グローバルでの競争を意識した次世代研究の推進

【経営】

- I. 病院経営のための財務基盤の確立
 - ① 弾力的な手術室運用の継続
 - ② 予算達成に向けた各種取り組みの実践
- II. 働き甲斐のある職場環境づくり
 - ① ワークライフバランスの実現
 - ② 多職種タスクシフティングによる業務効率化・業務改善の推進

【社会貢献】

- I. 基幹災害拠点病院としての責務を果たすべく南海トラフ地震に備えた医療提供体制の構築
 - ① 基幹災害拠点病院機能の充実
 - ② 重篤救急患者の救命医療をおこなうための高度な診療体制整備

9 藤田医科大学 ばんたね病院（第2教育病院）

【医療・福祉】

- I. 病院機能整備の拡充と円滑な病院運営
 - ① ロボット支援手術の拡充
 - ② 手術室の機能強化に向けた環境整備
 - ③ 機能整備Ⅱ期(C棟)、Ⅲ期(E棟)計画の立案
- II. 連携施設の拡大と信頼関係の強化
 - ① 医療機関訪問の定着による紹介患者数の増加

【教育】

- I. “藤田スピリット”を継承する人材の育成
 - ① ホスピタリティ向上に向けた接遇の実施
- II. 病院経営教育の実施
 - ① 経営改善のためのボトムアップ提案、職員教育、研修実践

【経営】

- I. 病院経営のための財務基盤の確立
 - ① 地域がん診療連携拠点病院指定要件の達成に向けた各種件数確保
 - ② 機能評価係数Ⅱアップへの取り組み
 - ③ 予算達成に向けた各種取り組みの実践
- II. 働き甲斐のある職場環境づくり
 - ① ワークライフバランスの実現
 - ② 職員満足度の向上

【社会貢献】

- I. 地域や社会のニーズに応える体制の構築
 - ① 救急機能の体制充実
 - ② 拠点間連携を含む災害対策の確立

10 藤田医科大学 七栗記念病院（第3教育病院）

【医療・福祉】

- I. 総合的がん治療の実施、緩和におけるテーラーメイド治療の確立
- II. リハビリテーション医療の特色の強化
- III. 内科診療の維持と認知症対応
- IV. 歯科口腔環境の維持向上と地域ニーズの提供

【教育】

- I. “藤田スピリット”を継承する人材の育成
 - ① 質向上に向けた人材育成と研究の促進

【経営】

- I. 病院経営のための財務基盤の確立
 - ① 予算達成に向けた各種取り組みの実践
 - ② 訪問事業部黒字転換計画
- II. 七栗地域の将来構想の検討
- III. 働き甲斐のある職場環境づくり
 - ① 働き方改革の推進
 - ② 専門性が発揮できる職場づくり

【社会貢献】

- I. 地域連携強化と地域貢献
 - ① 行政との協定に基づく教育を含む地域啓発活動
 - ② 臨床各科・部と入退院支援課・訪問事業部との連携による在宅医療、急性期病院との共同活動
 - ③ 災害時の体制整備と地域連携の明確化
 - ④ 地域未来ビジョンへの参画に向けた検討

11 藤田医科大学 岡崎医療センター（第 4 教育病院）

【医療・福祉】

I. 質の高い先進的な医療の提供

- ① 最先端医療の充実、低侵襲医療の充実
- ② 医師が集まる診療・手術の研究拠点整備
- ③ 手術機能の強化と環境整備
- ④ 地域のニーズに合わせた体制整備

【教育】

I. “藤田スピリット”を継承する人材の育成

- ① ホスピタリティ向上に向けた接遇の実施

【経営】

I. 病院経営のための財務基盤の確立

- ① DPC 算定開始
- ② 救急車受け入れ増に向けた効率的な診療体制の整備
- ③ 医療連携施設の拡大強化
- ④ 予算達成に向けた各種取り組みの実践

II. 働き甲斐のある職場環境づくり

- ① 働き方改革の推進
- ② ワークライフバランスの実現
- ③ 職員満足度の向上

【社会貢献】

I. 地域医療機関との災害連携による医療提供体制の構築

- ① 災害拠点病院機能の充実
- ② DMAT 体制の強化

12 藤田医科大学東京 先端医療研究センター

【医療・福祉】

- I. 国際基準の最先端医療とおもてなしの提供
 - ① エビデンスに基づいた革新的かつ高度な医療の実施
 - ② 自由診療、先端医療など幅広い医療を提案し、社会の多様なニーズへ応答
 - ③ 活動長寿プログラムの推進
 - ④ 最新鋭の医療機器を用いた精密健診・検診の実施
 - ⑤ 国際基準の医療と接遇・ホスピタリティの提供

【教育】

- I. 再生医療および遺伝子治療領域の博士号取得をめざす医師、胚培養士など医療専門職の育成
- II. スタッフのリサーチマインドの向上

【研究】

- I. 再生医療等の普及をめざした Translational Research の実施
- II. 新規治療法の開発や創薬等、医療の進歩につながる研究の実施

【経営】

- I. FEC 羽田会員の獲得、国内外からの健診および受診患者の獲得
- II. 国内外への情報発信と FMIC のブランド構築

【社会貢献】

- I. 新しい医療の開発を通じて、すべての人類の健康維持への貢献
- II. 次世代医療の常識の創造、多様化するニーズへの対応
- III. 日本の医療制度改革への貢献

13 地域包括ケア中核センター

【教育】

I. あらゆる地域の地域包括ケアと共生社会構築のための教育支援

- ① 厚労省老健事業において全国から選出した 12 自治体の地域課題を分析
- ② ミクロ・マクロデータを基にロジックモデルを形成し、具体的な支援策を実践
- ③ モデル自治体を中心に政策立案自治体職員、地域医療・福祉職、学生教育を実践

【医療・福祉】

I. 健康寿命の延伸と療養支援の強化

- ① 高度な在宅看護を実践できる看護師、療法士の教育計画の整備
- ② 看護の質の担保、看護特定行為研修の受講促進

II. 自分らしい暮らしを継続支援するためのケアマネジメントの質の向上

- ① ケアマネジメント主複担当制の実施
- ② ケアプラン作成手順の見直し、効率化の検討

【経営】

I. 看護師の専門性発揮のためのタスクシフト・シェアの実践

【社会貢献】

I. 重層的支援体制整備事業にて地域課題の共有

- ① 医療介護連携の課題の検討
- ② 介護予防事業、フレイル予防事業の検討
- ③ 総合事業における自治体支援を実施

14 法人本部

【経営】

- I. 組織の管理・運営体制の強化
 - ① 事務部門組織体制の見直し
 - ② 羽田クリニック事業を支える取り組み
- II. 優秀な人材の確保および育成
 - ① 組織運営の質向上のための教育・研修制度の強化
 - ② “働きやすさ”と“働きがい”を高める人事制度・仕組みの充実
- III. 活力ある職場環境づくりの推進
 - ① ワークライフバランスと生産性のアップに繋がる働き方改革の推進
- IV. 強固な財務基盤の確立
 - ① 収益管理力の強化
 - ② 原価低減・調達改善の取り組み
- V. 施設・設備投資マネジメントの強化
- VI. 学園 IT のスマート化・高度化に向けた取り組み
- VII. 広報機能の充実とブランド力の強化
- VIII. ガバナンス・内部統制環境の強化
 - ① 私立学校法改正への対応
 - ② ガバナンス体制の強化

【社会貢献】

- I. SDGs への積極的な取り組み
 - ① ダイバーシティ & インクルージョン実現に向けた取り組み
- II. 大規模災害に備えた取り組み
 - ① 大型ドクターヘリ活動を含む災害時広域連携の推進
 - ② 企業や自治体との連携によるインフラ強靱化
 - ③ 学園全体の災害対応力の強化



学校法人 藤田学園

学校法人藤田学園

〒470-1192

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98

TEL: (0562)-93-2800(代)

<https://academy.fujita-hu.ac.jp/>

